

エールベベ・サラット3ステップ クワトロ

エールベベ・サラット3ステップ V3

安全にお使いいただくためのお願い

このたびはエールベベ・サラット3ステップ クワトロ / サラット3ステップ V3 をお買い上げいただきましてありがとうございます。本品を安全にお使いいただくために、下記の点に注意しお子さまを乗せてください。



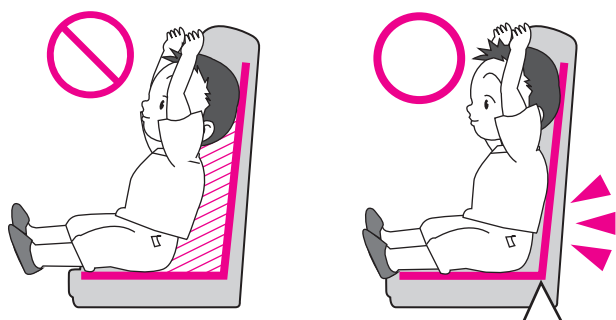
警告

正しくお子さまを乗せていない場合、お子さまが本体から抜け出す恐れがあります。

●チャイルドシートでのお子さまの乗せかた

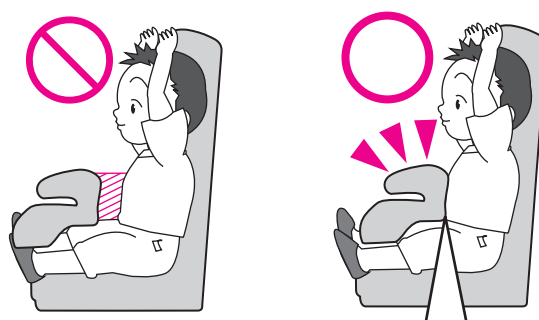
・お子さまの体重が9kg～18kgの場合(身長目安:75cm～100cm)

1. お子さまを深く座らせる



背中とお尻が本品の背もたれに密着するように座面に深く座らせてください。

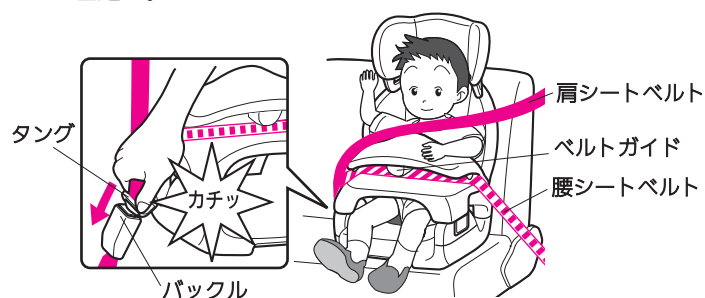
2. インパクトシールドを胸に密着させる



インパクトシールドをお子さまの胸にしっかり密着させてください。

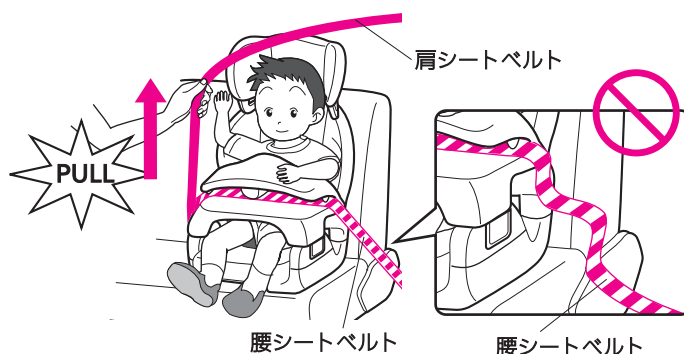
3. シートベルトを正しく取付ける

- 1 腰シートベルトをベルト通し部に添わせるようにベルトガイドの下に通し、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差込む。

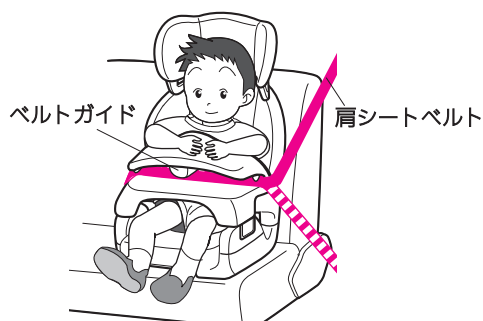


POINT

- 2 肩シートベルトを引き上げ、腰シートベルトのたるみをとる。



- 3 肩シートベルトをベルトガイドに通す。



参考

お子さまのために休憩をとりましょう。長時間同じ姿勢でいると、ぐずる原因になります。

★商品のお問い合わせや、替えカバーなどのパーツ購入については……

カーメイトサービスセンター

TEL 03-5926-1212(代表) FAX 03-5926-1218

パソコン <http://www.carmate.co.jp/support/>

電話受付時間〈平日〉10:00～18:30

〈土・日・祝〉10:00～12:00/13:00～18:30

★年始(1/1～1/2)および盆期間の一部等は休業日とさせていただきますのでご了承ください。

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

●本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。

株式会社 **カーメイト**

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11

CARMATE



AILEBEBE

SARATTO

サラット 3 ステップ クワトロ

エールベベ・サラット 3 ステップ クワトロ 取扱説明書

- !** 本品はお子さまを守るための安全製品です。誤った取付け、使用によりお子さまの死亡や重傷を負う事故の原因となる場合があります。ご使用前に必ず本書をよく読み、内容を充分にご理解の上、正しく使用してください。
- 本品は正しい使用および取付けをしないと本来の性能を発揮できません。本品を車に取付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。また、取付ける車を変更する場合は、再度車種適合をご確認のうえ、ご使用ください。
 - 記載内容にご不明な点がありましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターにお問い合わせください。

本品はヨーロッパ安全基準 ECE R44/04 において下記条件で認可された商品です。
(グループ: I、II、III、ユニバーサルカテゴリ)

- お子さまの体重9kg～36kgのみ使用可能
 - 当社の適合情報にて取付け可能な車の座席のみ使用可能
- 詳しくは本書の各項目をご覧ください。



警告

本品が入っているビニール袋は、開封後すぐにやぶり捨ててください。
お子さまがかぶられますと窒息等の事故に至る可能性があります大変危険です。

<http://www.carmate.co.jp>

安全にお使い
いただくために

ご使用いただく
前に

チャイルド
シート
の使用法

ハイバック
ジュニアシート
の使用法

ジュニアシート
の使用法

使用中・使用後
の取扱方法

はじめに

このたびは、エールベベ・サラット3ステップクワトロをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本品を安全に正しくお使いいただくために、必ずご使用前に本書をよく読み、内容を十分に理解していただきますようお願いいたします。誤った取付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。本品を車に取付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。また、取付ける車を替えられる場合は、再度車種適合をご確認のうえ、ご使用ください。

●車種適合の確認方法

店頭で・・・「エールベベ 車種別適合表」

パソコンで・・・<http://www.carmate.co.jp>

ケータイで・・・「エールベベ車種別適合情報」右記のQRコードからアクセスできます。



ご不明な点がございましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。

●本品を譲られる場合は、以前に事故や破損がないことをご確認のうえ、次に使用されるかたのために本書および付属品も合わせてお渡しください。

●取扱説明書はお読みになった後も、ご使用ごとに必要となりますので、本品のポケットに大切に保管してください。

本品は、車での衝突や急停車などによるお子さまの傷害を軽減することを目的とした年少者用補助乗車装置です。
必ずしもお子さまを無傷で守ることができるわけではありません。安全運転の心がけをお願いいたします。

●本品は万全な品質管理体制のもとに製造されておりますが、万一、本品に関する製造上の問題等が生じた場合、直ちにお客様にお知らせするために登録システムへのご協力をお願いいたします。お手数ですが同梱されておりますお客様登録カードに必要事項をご記入のうえ、ご投函いただくか、パソコンまたは携帯電話からご登録ください。

お客様の登録システムについて

ご登録頂きましたお客様へ、安心の『トリプル保証』でサポートさせていただきます。

① 3年間の製品ロング保証 ② 万一の交通事故の際にチャイルドシート 無料交換

③ チャイルドシート見舞金制度

注) 詳細は同梱のお客様登録カードをお読みいただき、ご登録ください。

注) 他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。

目次

1. 安全にお使いいただくために	4～11	5. ジュニアシートの使用方法	21
本書に記載する記号について	4	お子さまの乗せかた	21
適応条件	4		
梱包内容の確認	5	6. 使用中・使用後の取扱方法	22～26
各部の名称	5	カバーの取外しかた	22
車のシートベルトの名称	5	カバーの取付けかた	23
取付けできるシートベルト	6	よくあるご質問	24～25
取付けできない座席・シートベルト	7	洗濯のしかた	26
警告・注意事項	8～11	製品仕様	26
緊急事態には	11	材質表示	26
		廃棄方法	26
2. ご使用いただく前に	12～16		
組立方法	12	保証書	27
背もたれの取外し方法	13	お問い合わせ先	28
リクライニング方法	14		
ヘッドレストの高さ調節	15		
サポートクッションの使用方法	16		
3. チャイルドシートの使用方法	17～18		
取付座席の準備	17		
お子さまの乗せかた	17～18		
4. ハイバックジュニアシートの使用方法	19～20		
お子さまの乗せかた	19～20		

4 1. 安全にお使いいただくために

本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は下記のとおりです。

 **警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

 **注意** 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生ずるおそれがあります。

 **参考** 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

適応条件



チャイルドシート

- 適応体重：9kg以上18kg以下
- 身長の目安：75cm以上100cm以下
- 年齢の目安：1才～4才ごろ
- 必ずインパクトシールドを使用する。**



ハイバック
ジュニアシート

- 適応体重：15kg以上25kg以下
- 身長の目安：100cm以上120cm以下
- ※お子さまの首にシートベルトがかからないこと
- 年齢の目安：3才～7才ごろ



ジュニアシート

- 適応体重：22kg以上36kg以下
- 身長の目安：120cm以上145cm以下
- ※お子さまの首にシートベルトがかからないこと
- 年齢の目安：7才～11才ごろ

1. 安全にお使いいただくために

5

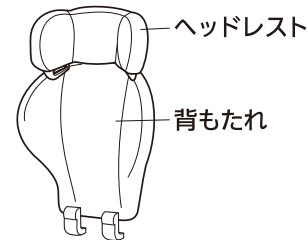
はじめに梱包内容を確認して、万一不足部品がありましたら巻末に記載のカーメイトサービスセンターへご連絡ください。

梱包内容の確認

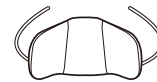
インパクトシールド



座面



サポート
クッション
(サラット3ステップ
クワトロEXのみ)



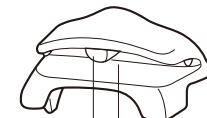
取扱説明書 プライバシー
保護シール



お客様登録
カード



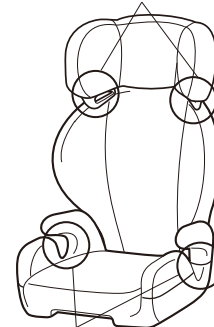
各部の名称



ベルト
ガイド

ベルト通し部

肩ベルト
ガイド



腰ベルト
ガイド

車のシートベルトの名称

背もたれ

肩シートベルト

タング

バックル

腰シートベルト

座面

 **参考**

本書では車のシートベルトのタングより上側を肩シートベルト、下側を腰シートベルトと呼んでいます。

6 1. 安全にお使いいただくために

取付けできるシートベルト

本品はヨーロッパ安全基準ECE規則No.16または同等の基準に基づいて認可された**3点式シートベルト**のみご使用頂けます。
ただし、使用できない車種がございます。本品を車に取付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。また、取付ける車を替えられる場合は、再度車種適合をご確認のうえ、ご使用ください。

- 車種適合の確認方法
店頭で・・・「エールベベ 車種別適合表」
パソコンで・・・<http://www.carmate.co.jp>
ケータイで・・・「エールベベ車種別適合情報」右記のQRコードからアクセスできます。
ご不明な点がございましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。



シートベルトの種類

注) シートベルトの種類や使用方法については必ず車に備え付けの取扱説明書を確認してください。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	本品使用時の注意事項	使用可否
ELR (緊急時ロック式巻取装置)機能付 腰ベルト側にELR機能があるものを除く。	自動で巻取られ、急ブレーキ、衝突時など急速に引かれるとロックされます。	取付け時には、シートベルトを急速に引かずゆっくりと引き出しながら取付けをしてください。	○
ALR/ELR (チャイルドシート固定)機能付	ELR機能の特徴に加え、ベルト巻取装置から全部引き出すとALR機能が働きシートベルトがロックされ、巻取ることしかできなくなります。全て巻取るとロックは解除されます。	ALR機能を作動させないように、シートベルトを必要な分だけ引き出しながら取付けを行ってください。 ⚠警告 ハイバックジュニアシート、ジュニアシートでご使用の際には、お子さまがシートベルトを首に巻き付けて遊ばないようにご注意ください。	○
ALR (自動ロック式巻取装置)機能付	シートベルトを引き出し、止めた位置でロックされます。	シートベルトを途中でロックさせないように全て引き出してから取付けをしてください。	○
NR (マニュアル)方式	長さを手動で調整して使用します。	使用前後に長さ調整をして取付けをしてください。	○
その他	上記特徴にあてはまらないもの。	本品は使用できません。	×

7 1. 安全にお使いいただくために

取付けできない座席・シートベルト

⚠ 警告 取扱上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

- 助手席（チャイルドシートのみ）
エアバッグが装備されていなくても当社では推奨していません。
- エアバッグが装備されている座席
エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって死亡や重傷に至る危険性があります。なお、エアバッグを無作動にできる場合は車の取扱説明書に従ってください。（サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの車には使用できます。）
- 2点式シートベルトの座席
- 他の同乗者の出入りを妨げる座席。
(2ドア車や3ドア車の助手席や片側スライドドアの入り口座席など。) 事故などの緊急事態にチャイルドシートが妨げになって脱出できないおそれがあります。
- 車の進行方向に対して横向きおよび後向きの座席
- シートベルトがついていない座席。
本品はシートベルトで正しく固定しなければご使用いただけません。
- スポーツタイプシート、およびスポーツタイプシートベルトが装着されている座席
エールベベ車種別適合情報で取付け可能としている場合を除く。
- 座席以外のビラーやドア等の車両構造物に本品が接触する座席。

- パッシブシートベルト（ドアを開けると自動的に装着されるシートベルト）の座席
本品の取付けができません。
- 腰シートベルト側にELR(緊急ロック式ベルト巻取装置)がある座席
- その他のシートベルト
6ページ「取付けできるシートベルト」に記載されていないシートベルト

⚠ 注意

- 本革シートの座席
本品を使用すると取付け跡が残る場合があります。

ハイバックジュニアシート/ジュニアシートの場合

- ハイバックジュニアシート及びジュニアシートでは助手席でも使用できますが、以下の点を確認のうえご使用ください。

⚠警告

本品を助手席で使用する場合は、各自動車メーカーの取扱説明書の指示に従ってください。

📖参考

より安全に使用していただくために、後部座席でのご使用をおすすめします。

8 1. 安全にお使いいただくために

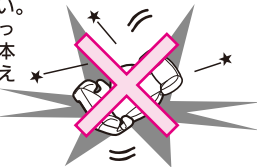
保管や未使用時

⚠ 警告 取扱上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

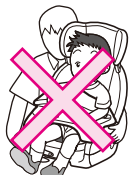
- お子さまが座らない時はトランクにしまうか車のシートベルトで固定してください。本品が車内を転がり、運転の妨げとなるおそれがあります。



- 事故や落下により本品が強い衝撃を受けた場合は、本品の使用をおやめください。外観上破損が見えなくても強度が下がっている場合があります。油性ペン等で本品に「廃棄」「事故品」等を明記のうえ廃棄してください。



- 本品にお子さまを乗せたまま持ち運ばないでください。持ち運ぶ際に不安定になり落下のおそれがあります。



- 本品を改造しての使用、または本書に記載されていない取付けや使用は、しないでください。本品の性能が十分に発揮できません。



- 本品を持ち運ぶ場合は、座面と背もたれの間に指をはさまないように注意してください。



- ヘッドレストだけを持つての持ち運びはしないでください。



9 1. 安全にお使いいただくために

ご使用前に

⚠ 警告 取扱上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

- 本品のカバーやクッションを外しての使用、または本品以外のカバーを取付ての使用はおやめください。本来の性能が十分に発揮できません。



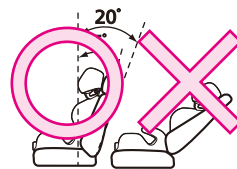
- 本品は必ず車のシートベルトを正しく使用してお子さまを乗せてください。シートベルト以外で使用したりシートベルトを使用しないと、シートが脱落したり、衝突の際にお子さまが投げ出されたりして危険です。



- 車のシートにクッションや座ぶとんを敷いて取付けしないでください。本品の性能が十分に発揮できません。



- 可倒式シートでのご使用の際は、シート背もたれの角度はできるだけ立ててご使用ください。標準的な角度は5°～20°です。極端に寝かせた状態で使用されますと、衝突時に本来の性能が十分に発揮できません。

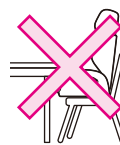


⚠ 注意

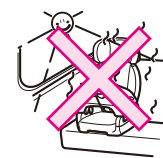
- リクライニング操作時には、可動部に指等をはさまないようにしてください。他のお子さまが同乗している場合には特に注意してください。



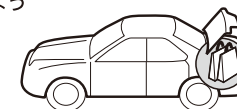
- 本品は車内専用品のため、車外では使用しないでください。



- 本品を直射日光にさらさないでください。樹脂部が熱くなり、やけどをするおそれがあります。また陽射しが強い日には、熱くないことを確認してからご使用ください。



- 衝突の際にお子さまや他の同乗者に障害を与える可能性のある荷物などは適切に固定するか、トランク内に収納するようにしてください。



ご使用中に

⚠ 警告 取扱上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

- インパクトシールドを使用するときは、お子さまを無理に圧迫しないように注意してください。



- 背もたれ部やインパクトシールドのみの使用等、本書に記載されていない組み合わせでは使用しないでください。



- 本品をご使用の際は、必ず車のシートベルトを着用してください。本品のみでは使用しないでください。



- ハイバックジュニアシート・ジュニアシートで使用する場合はシートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。(ヘッドレストの高さ調節→P.15)



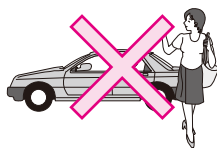
- 本品の取付確認後に取付座席をスライドまたはリクライニングはしないでください。シートベルトがゆるんだり、お子さまが圧迫されることがあります。



- お子さまがシートベルトを首に巻き付けて遊ばないようにご注意ください。特にALR/ELR（チャイルドシート固定）機能付きシートベルトの場合は、ロックがかかり窒息するなど、予期せぬ事故の原因となる場合があります。



- お子さまだけを車内に残さないでください。お子さまが車内にいるときは、必ず保護者の方が付き添ってください。特に夏場は車内が高温になり、熱中症を引き起こす原因となります。また、シートベルトが首に巻きついて窒息するなど、予期せぬ事故の原因となる場合があります。



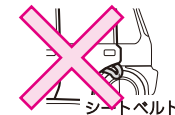
- 走行中に本品の取付けや操作をしないでください。本品の取付け状態の確認および操作は、安全な場所に停車して行ってください。

- 適応条件に合わないお子さまには使用しないでください。

ご使用中に

⚠ 注意

- 本品の取付けや使用の際、本品やシートベルト等をドアまたはシートの間等にはさまないようにしてください。



- お子さまの靴や衣服の面ファスナーが本品のカバーに触れる(引っかかる)と生地が傷むおそれがあります。



- 本品の面ファスナーが衣類に触れると(引っかかる)と衣類を傷めるおそれがあります。

📖 参考

- お子さまのために休憩をとりましょう。長時間同じ姿勢でいると、ぐずる要因になります。

- 走行中は、お子さまに飲食物を与えるのはひかえてください。万一の時に、お子さまが喉に飲食物を詰まらせることがあります。

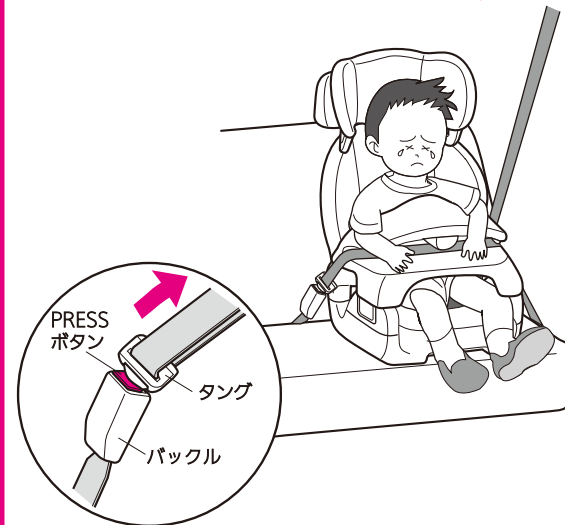
ご使用後に

⚠ 注意

- 車のシートに取付け跡が残ることがあります。

緊急事態には

事故などの緊急事態には、シートベルトを外し、すみやかに安全な場所へ避難してください。



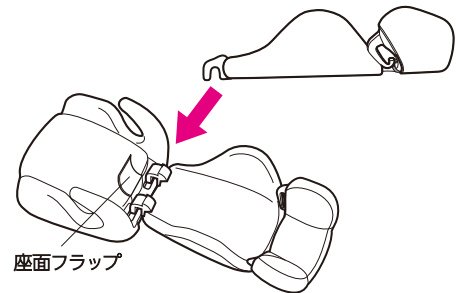
- インパクトシールド使用時は、シートベルトのタングをバックルから外した後、インパクトシールドを強く引っ張って脱出させてください。

12 2. ご使用いただく前に

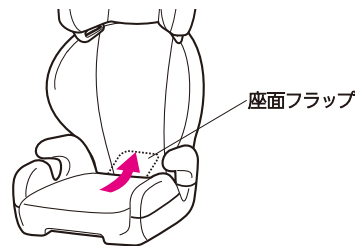
組立方法

チャイルドシート・ハイバックジュニアシートとして使用する場合には、組立てが必要になります。

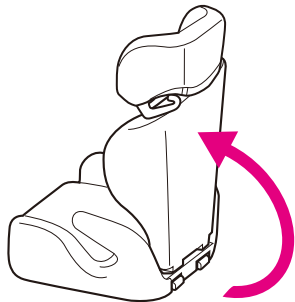
- 1 座面フラップをめくり、背もたれと座面を図のように組み合わせる。



- 3 座面フラップを背もたれカバーの中に入れる。



- 2 背もたれが垂直になるまで起こす。

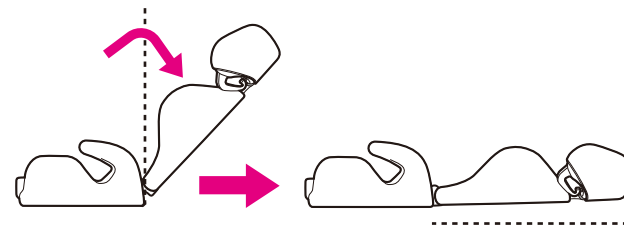


2. ご使用いただく前に

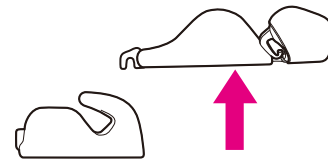
13

背もたれの取外し方法

- 1 背もたれを水平になるまで倒す。



- 2 背もたれを上を持ち上げる。



参考

ヘッドレストは取外しできません。

14 2. ご使用いただく前に

リクライニング方法

- 車の背もたれが倒れない場合はリクライニングできません。
- 本品は車の背もたれに追従してリクライニングします。
- リクライニングは、車を安全な場所に停車させて操作してください。

- 1 本品を使用する座席に置き、車のシートの背もたれをリクライニングさせる。

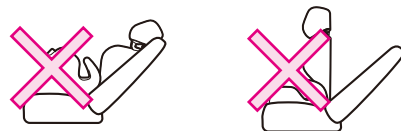


- 2 本品の背もたれを車のシートに合わせて倒し、密着させる。



⚠警告

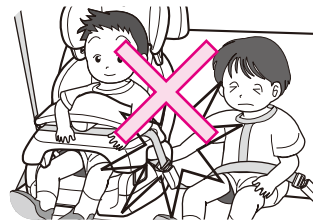
- リクライニング角度は5°~20°の範囲です。20°以上倒すと本品が安定しません。
- 車のシートと本品が密着していることを確認してください。本品が車のヘッドレストに当たり、背もたれが密着しない場合は、車のヘッドレストを伸ばすか、取外して使用して下さい。



- チャイルドシートの場合は、お子さまを降ろしてからリクライニングしてください。

⚠注意

車のシートの背もたれを起こす際に、本品の背もたれと座面の間に指や手をはさまないように注意してください。



2. ご使用いただく前に

15

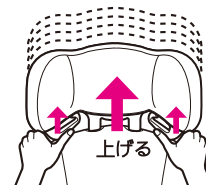
ヘッドレストの高さ調節

ヘッドレストは高さ調節ができます。お子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るように調節してください。

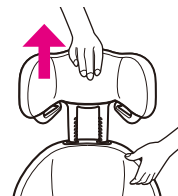
ヘッドレストの上げかた

操作のしやすい方をお選びください。

- 背もたれに手を置き、肩ベルトガイドを両手で押し上げるようにする。



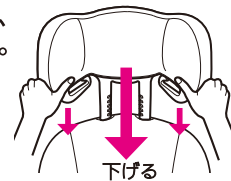
- ヘッドレストを上を引き上げるようにして動かす。



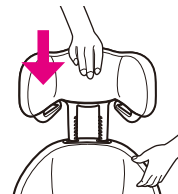
ヘッドレストの下げかた

操作のしやすい方をお選びください。

- 肩ベルトガイドに手を掛け、両手で引き下げるようにする。

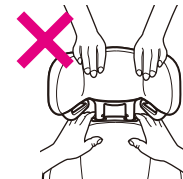
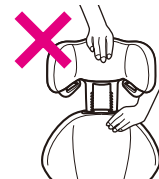


- ヘッドレストを下に押し下げるようにして動かす。



⚠注意

ヘッドレストを下げる時に、ヘッドレストと背もたれの間に手を置かないでください。手をはさむおそれがあります。

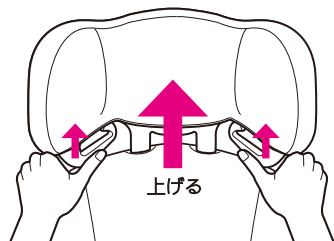


16 2. ご使用いただく前に

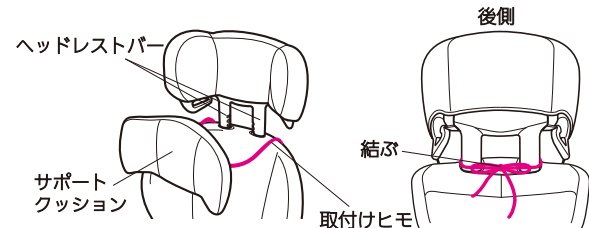
サポートクッションの使用方法

- サポートクッションはサラット3ステップクワトロEXのみの付属品です。
- チャイルドシート（お子さまの体重が9kg～18kg）の場合のみご使用ください。なお、お子さまの成長には個人差があります。サポートクッションから頭がはみ出したり、幅が狭くなってきた場合は取外してください。

1 ヘッドレストを上げる。 （ヘッドレストの高さ調節→P.15）



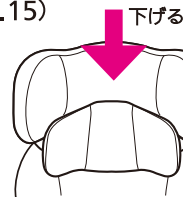
2 サポートクッションの取付けヒモをヘッドレストバーに結びつける。



参考

サポートクッションの位置は、ヒモを結ぶ際に長さを調節してお子さまの後頭部に合わせてください。

3 ヘッドレストを下げる。 （ヘッドレストの高さ調節→P.15）



3. チャイルドシートの使用方法

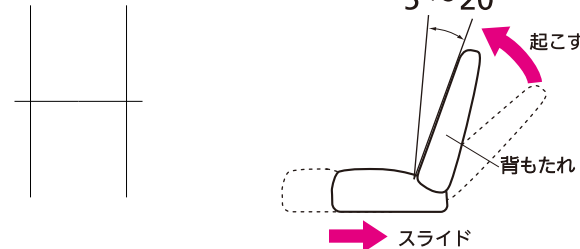
お子さまの体重が9kg～18kgの場合
（身長の目安：75cm～100cm）

17

取付座席の準備

1 取付座席が以下の場合は調整を行う。

- スライド機能がある場合は、後ろに下げる。
- 車のバックルがホルダー等に入っている場合は取り出す。
- シートベルトキーパーを使用している場合は外す。
- リクライニング機能がある場合は、背もたれを5°～20°の範囲にする。



お子さまの乗せかた

1 背もたれと座面を組立てる。 （組立方法→P.12）

2 ヘッドレストが一番下まで下げる。 （ヘッドレストの高さ調節→P.15）

3 車の進行方向に向けて、車のシートに乗せる。本品の背もたれを車の背もたれに密着するように置く。



参考

本品が取付け座席のヘッドレストに干渉して安定しない場合は、車のヘッドレストを取外すか背もたれの角度を変えてください。

4 インパクトシールドを取外し、お子さまの背中が本品の背もたれに密着するように座面の中央に深く座らせる。

5 インパクトシールドをお子さまの胸に接するように置き、左右のフラップを座面の面ファスナーと仮止める。



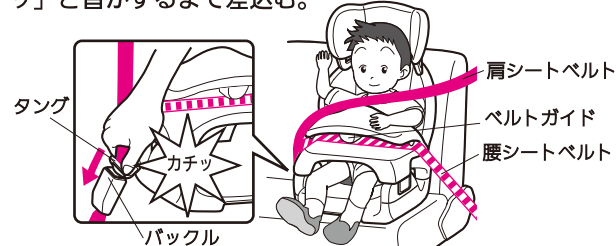
警告

インパクトシールドは必ずお子さまに接する位置に置いてください。すき間があると、お子さまが抜け出る要因となります。

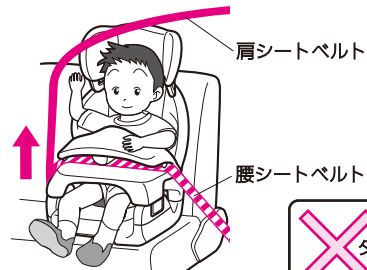
18 3. チャイルドシートの使用法

お子さまの体重が9kg~18kgの場合
(身長目安: 75cm~100cm)

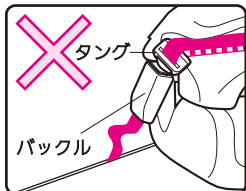
- 6 腰シートベルトをベルト通し部に添わせるようにベルトガイドの下に通し、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差込む。



- 7 肩シートベルトを引き上げ、腰シートベルトのたるみをとる。



タングをバックルに差込んだ状態でシートベルトが正しく取付けできない座席には取付けできません。



- 8 肩シートベルトをベルトガイドに通す。



走行前の確認事項

- シートベルトにゆるみ・ねじれがないことを確認してください。
- シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていることを確認してください。
- 取付け後にお子さまがシートベルトを触ってゆるめることがないようにしてください。

お子さまの降ろしかた

シートベルトを外し、インパクトシールドを取って、お子さまを降ろす。



お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

4. ハイバックジュニアシートの使用法

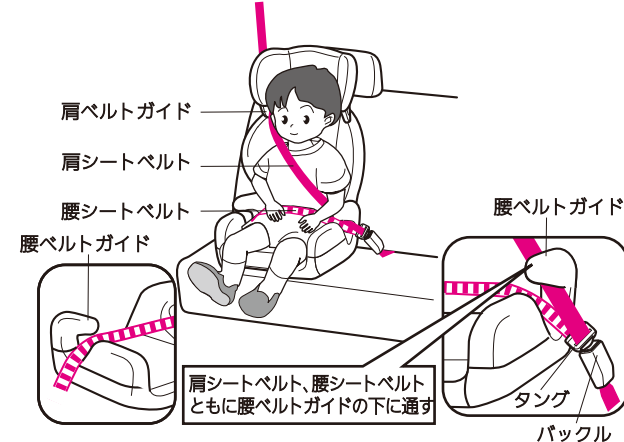
お子さまの体重が15kg~25kgの場合
(身長目安: 100cm~120cm)

19

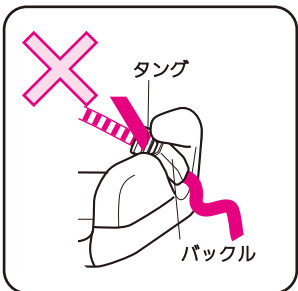
お子さまの乗せかた

サポートクッションは取外してください。(サラット3ステップクワトロEXのみ)

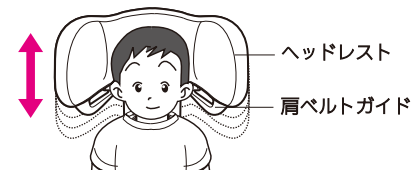
- 1 座面と背もたれを組立て、車両の進行方向に向けて車のシートに乘坐、本品の背もたれを車のシートの背もたれに密着するように置く。
- 2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。
- 3 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。



- 腰シートベルトがお子さまの骨盤上を通り、ゆるみがないようにしっかりと拘束してください。
- タングをバックルに差込んだ状態でシートベルトが正しく取付けできない座席には取付けできません。



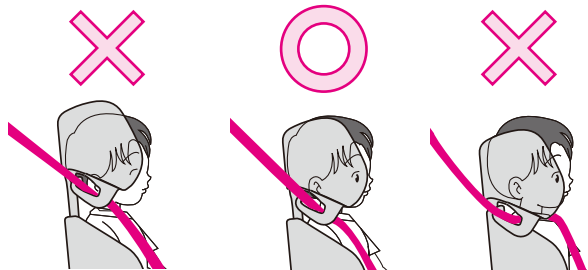
- 4 お子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るようにヘッドレストの高さを調節する。(ヘッドレストの高さ調節→P.15)



5 肩ベルトガイドに、肩シートベルトを通す。



肩ベルトガイドの位置はお子さまを座らせたときに、肩シートベルトがお子さまの肩のすぐ上を通る位置が最適です。シートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。



ベルトの通る位置が高すぎる

肩のすぐ上を通っている

肩よりも下を通っている

6 肩シートベルトを引き上げ、シートベルトのたるみをなくす。

走行前の確認事項

- シートベルトに**ゆるみ・ねじれがないことを確認してください。**
- シートベルトの**タングがバックルに確実に差込まれていること**を確認してください。
- お子さまがシートベルトを触ってゆるめることがないようにしてください。

お子さまの降ろしかた

シートベルトを外し、お子さまを降ろす。

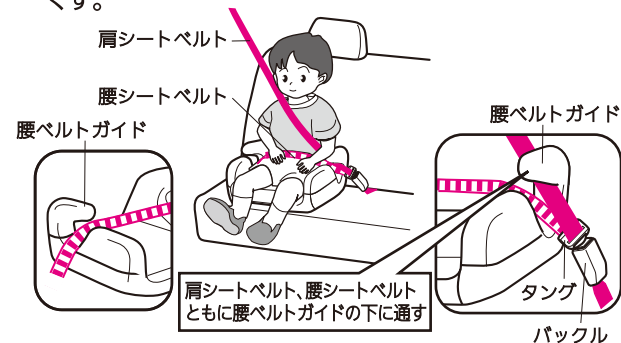


お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトラックなどに収納してください。

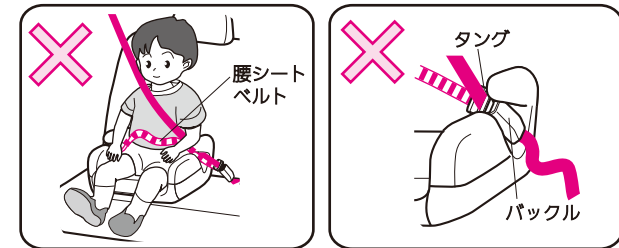
お子さまの乗せかた

(背もたれの取外し方法→P13)

- 1 座面を車両の進行方向に向けて車のシートに寄せ、座面後部をシートの背もたれに密着するように置く。
- 2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。
- 3 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。
- 4 車の肩シートベルトの高さが調節できる場合はお子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るように調節する。
- 5 肩シートベルトを引き上げシートベルトのたるみをなくす。



- 腰シートベルトがお子さまの骨盤上を通り、ゆるみがないようにしっかりと拘束してください。
- タングをバックルに差込んだ状態でシートベルトが正しく取付けできない座席には取付けできません。



走行前の確認事項

- シートベルトに**ゆるみ・ねじれがないことを確認してください。**
- シートベルトの**タングがバックルに確実に差込まれていること**を確認してください。
- お子さまがシートベルトを触ってゆるめることがないようにしてください。

お子さまの降ろしかた

シートベルトを外し、お子さまを降ろす。



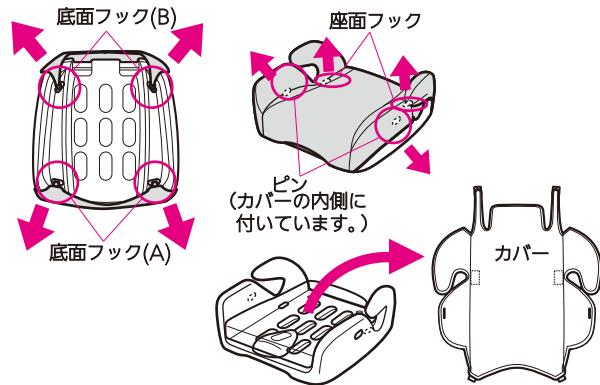
お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトラックなどに収納してください。

22 6. 使用中・使用後の取扱方法

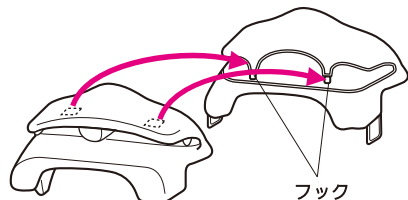
カバーの取外しかた

- 1 座面部と背もたれを取外す。
(背もたれの取外し方法→P.13)
- 2 ヘッドレストのホックを外し、カバーを取外す。
- 3 背もたれの面ファスナーを外し、カバーを取外す。

- 4 底面フック(A)・(B)、側面のピン、座面フックを外してからカバーを取外す。



- 5 インパクトシールドのベルト通し部の奥にあるフック2ヶ所を外してからカバーを取外す。



6. 使用中・使用後の取扱方法

23

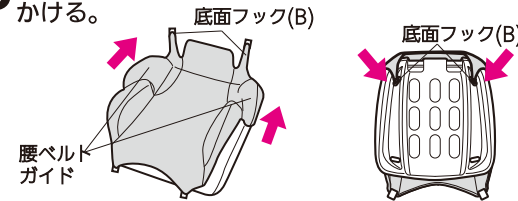
カバーの取付けかた

- 1 ヘッドレストにカバーをかぶせる。
- 2 ホックでとめる。
- 3 背もたれの下側からカバーをかぶせ、面ファスナーでとめる。
- 4 座面フックをかける。

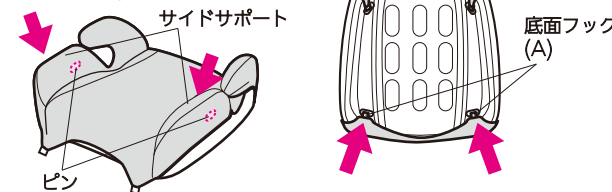
参考

クッションがしわにならないようにしてください。

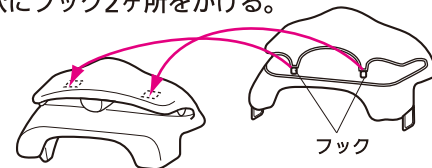
- 5 腰ベルトガイドのカバーをかぶせ、底面フック(B)をかける。



- 6 サイドサポートのカバーをかぶせ、側面のピンを差し込む。
- 7 底面フック(A)をかける。



- 8 インパクトシールドのカバーをかぶせ、ベルト通し部奥の穴にフック2ヶ所をかける。



24 6. 使用中・使用後の取扱方法

よくあるご質問

お客様からのお問い合わせが多いご質問を掲載いたしました。「よくあるご質問」をご覧になっても解決しない場合は巻末記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。

状 況	対処方法	参照
取付けがしにくい。 (シートベルトが差込みにくいなど)	車種適合をご確認ください。シートベルトの種類や長さにより、取付けできない車種がございます。 ●車種適合の確認方法 店頭で・・・「エールベベ・チャイルドシート専用 車種別適合表」 パソコンで・・・ http://www.carmate.co.jp ケイタイで・・・「エールベベ車種別適合情報」右記の QR コードからアクセスできます。 ご不明な点がございましたら、巻末記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。 また、シートスライド機能のある車の場合は、シートベルトの出ている位置にスライドを近づけると差込みやすくなります。 また、シートベルトの高さが変えられる座席の場合は、一番低い位置に調節してください。	P6 ～7
品番やロット番号（製造番号）はどこに記載されていますか？	座面の左側（お子さまが座った状態で左手側）のシールに記載されています。	—
壊れてしまったが、修理はできますか？	破損や故障の状況を確認させていただきますので、お手数ですが品番をご確認のうえ、弊社サービスセンターへお問い合わせください。	裏表紙
クッションの洗濯方法は？	クッションは全て洗濯できません。汚れが気になる箇所には中性洗剤を含ませた布で優しくふき取り、よく乾かしてください。無理に外そうとすると破れるおそれがあります。新しいクッションは部品としてもご購入いただけます。	P26
座高が低いので、座布団などを敷いて使用しても大丈夫ですか？	製品の下、または座面の上に座布団やクッションを敷いてのご使用はおやめください。万一の事故の際に、本来の性能が十分に発揮できません。	P9
もっとリクライニング角度を倒したいのですが。	リクライニング角度の倒しすぎは、衝突時にお子さまの体がシートベルトの下にもぐり込み、胸や首にシートベルトがかかるおそれがあります。安全のため、5°～20°の角度でご利用ください。	P9
顔がインパクトシールドで埋もれたようになってしまうのですが。	製品の適応条件にお子さまの体格は当てはまっていますか？ 体重 9kg 以上、身長 75cm 以上あり、腰が据わり、一人でお座りができるお子さまにご使用いただけます。身長が 75cm 以上あってもインパクトシールドを置いた時に、お子さまのあごがインパクトシールドに隠れてしまう場合にはご使用になれません。適応条件に当てはまる体格になってからご利用ください。また、きちんと取付けができていないとお子さまの体がずれ、インパクトシールドの下にもぐり込みやすくなる要因となります。	P4

6. 使用中・使用後の取扱方法

25

状 況	対処方法	参照
インパクトシールドから子どもが抜け出そうとするのですが、防止策はありますか？	お子さまが抜け出せないようにするための、ベルトなどの別売りの部品の用意はございません。 (緊急脱出時の妨げになるため) 下記に抜け出そうとする要因とアドバイスを記載いたしましたので、参考になさってください。	—
	①製品の適応条件にお子さまの体格は当てはまっていますか？ 体重 9kg 以上、身長 75cm 以上あり、腰が据わり、一人でお座りができるお子さまにご使用いただけます。身長が 75cm 以上あってもインパクトシールドを置いた時に、お子さまのあごがインパクトシールドに隠れてしまう場合にはご使用になれません。適応条件に当てはまる体格になってからご利用ください。	P4
	②お子さまは暑がっていませんか？ チャイルドシートに乗る時は厚着は避けていただき、お車のエアコン等の温度調節をお試しください。	—
	③お子さまを正しい方法で乗せていますか？ 以下の 2 点を特に注意してください。 1. お子さまと製品との間に必要以上のすき間が開いていないか確認してください。 ・ お子さまの背中が本品の背もたれに密着するように深く腰掛けていますか？ ・ 背もたれの角度は 5°～20°の範囲になっていますか？ 背もたれを必要以上に倒していると、お子さまが抜け出しやすくなります。 ・ インパクトシールドとお子さまは密着していますか？ 2. シートベルトが正しい方法でたるみなく取付けられているか確認してください。 ・ シートベルトを使って固定していますか？ インパクトシールドについている面ファスナーは仮止め用です。 ・ シートベルトはたるみなく取付けられていますか？ シートベルトがたるんでいると、お子さまの力でもインパクトシールドを押しつけやすくなります。シートベルトにたるみがないように取付け直してください。	P17 ～18
インパクトシールドの面ファスナーの粘着が弱く、新しいカバーには問題はないのですか？	④お子さまは飽きていませんか？ 長時間同じ姿勢でいるとぐずる原因になります。適度な休憩を取るなど、気分転換の心がけをお願いします。	—
インパクトシールドの固定はシートベルトで行います。面ファスナーはインパクトシールドの位置決めの際の仮止め用です。粘着が弱くなっても、シートベルトでしっかりと固定できていれば、安全性に問題はありません。面ファスナー部分が使用できなくなっても安全性には問題ありませんが、新しいカバーのご購入も可能です。お手数ですが、品番をご確認の上、弊社サービスセンターへお問い合わせください。	インパクトシールドの固定はシートベルトで行います。面ファスナーはインパクトシールドの位置決めの際の仮止め用です。粘着が弱くなっても、シートベルトでしっかりと固定できていれば、安全性に問題ははありません。面ファスナー部分が使用できなくなっても安全性には問題ありませんが、新しいカバーのご購入も可能です。お手数ですが、品番をご確認の上、弊社サービスセンターへお問い合わせください。	P17

洗濯のしかた ●カバー：中性洗剤で手洗いしてください。
●クッション：洗濯できません。

参考

ヘッドレストのカバー、サポートクッションを洗濯する場合は、中身のクッションを取り出してから、カバーのみを洗濯してください。

洗濯上の注意

 30℃以下の液温で手洗いしてください。

 塩素系漂白剤による漂白はできません。

 アイロンは低温であて布をして、表面からかけてください。

 ドライクリーニングはしないでください。

 ねじり絞りは避けてください。

 形をととのえてから陰干しし、よく乾かしてください。

製品仕様

製品サイズ	H660×W440×D405mm
製品質量	サラット3ステップクワトロEX 5.2kg サラット3ステップクワトロST 5.1kg

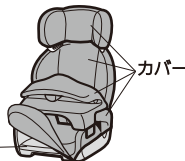
材質表示

パーツ	材質
カバー：表生地/裏生地	ポリエステル/ウレタンフォーム
クッション	ウレタンフォーム
本体	ポリエチレン（一部ABS等）
インパクトシールド	ポリプロピレン/発泡ポリプロピレン

参考

本品はクッション性能向上のため、ウレタンフォームを使用しています。ウレタンフォームの特性上、変色する場合がありますが、ご使用上の問題はございません。

本体クッション



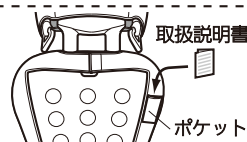
廃棄方法

●お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分、廃棄してください。
●事故により処分する場合は、本品に「事故品」と油性ペン等で目立つところに記入してください。

参考

●事故にあった場合は、車のシートベルトを自動車ディーラー等で点検することをおすすめします。

取扱説明書は背面のポケットに折りたたんで入れて保管してください。



本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社サービスセンターまたはご購入の販売店にご提示のうえ、お問い合わせください。

＜保証規定＞ 記

- 保証期間内（ご購入日より3年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
- 保証期間内においても次の場合には有料での修理となります。
 - 樹脂（プラスチック）部品の自然劣化による変色。
 - 本体やインパクトシールド等の縫製部品の汚れや損傷。
 - お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
 - 本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 本証書のご提示がない場合。
- 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
 - 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
- 一度ご使用になった製品は、原則的にお取り替えできません。
- 衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
- 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。
- 他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。
- 日本国内のみ有効

●ご購入後、ご使用になる前に必ず記入してください。製造番号は座面の側面に記載されております。

商品名 エールベベ・サラット3ステップクワトロEX エールベベ・サラット3ステップクワトロST		製造番号	保証期間 ご購入日より3年間 (但し保証規定による)
お名前		ご購入日 年 月 日	
ご住所 〒		TEL.	
販売店	ご購入店名	住所 TEL.	

修理メモ

ご購入後、お客様名、ご購入日、販売店名をただちにご記入願います。万一故障が生じた場合は本証書をご提示ください。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。この保証書は、本証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

CARMATE 株式会社カーメイト

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11